



2021年12月期 第3四半期決算短信(日本基準)(連結)

2021年11月10日

上場会社名 株式会社 アイフィスジャパン

上場取引所 東

コード番号 7833 URL <https://www.ifis.co.jp/>

代表者 (役職名) 代表取締役 (氏名) 大澤 弘毅

問合せ先責任者 (役職名) 経営管理グループ ディレクター (氏名) 渡邊 勝仁

TEL 03-6825-1250

四半期報告書提出予定日 2021年11月11日

配当支払開始予定日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2021年12月期第3四半期の連結業績(2021年1月1日～2021年9月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

| | 売上高 | | 営業利益 | | 経常利益 | | 親会社株主に帰属する四半期純利益 | |
|----------------|-------|-----|------|------|------|------|------------------|------|
| | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % |
| 2021年12月期第3四半期 | 3,955 | 0.9 | 548 | 14.1 | 559 | 14.6 | 378 | 23.0 |
| 2020年12月期第3四半期 | 3,992 | 4.6 | 480 | 27.9 | 487 | 27.2 | 307 | 29.9 |

(注) 包括利益 2021年12月期第3四半期 384百万円 (25.0%) 2020年12月期第3四半期 307百万円 (29.4%)

| | 1株当たり四半期純利益 | 潜在株式調整後1株当たり四半期純利益 |
|----------------|-------------|--------------------|
| | 円 銭 | 円 銭 |
| 2021年12月期第3四半期 | 39.23 | |
| 2020年12月期第3四半期 | 31.88 | |

(2) 連結財政状態

| | 総資産 | 純資産 | 自己資本比率 | 1株当たり純資産 |
|----------------|-------|-------|--------|----------|
| | 百万円 | 百万円 | % | 円 銭 |
| 2021年12月期第3四半期 | 5,331 | 4,605 | 86.4 | 476.80 |
| 2020年12月期 | 5,190 | 4,351 | 83.8 | 450.51 |

(参考) 自己資本 2021年12月期第3四半期 4,605百万円 2020年12月期 4,351百万円

2. 配当の状況

| | 年間配当金 | | | | |
|---------------|--------|--------|--------|-------|-------|
| | 第1四半期末 | 第2四半期末 | 第3四半期末 | 期末 | 合計 |
| | 円 銭 | 円 銭 | 円 銭 | 円 銭 | 円 銭 |
| 2020年12月期 | | 0.00 | | 13.50 | 13.50 |
| 2021年12月期 | | 0.00 | | | |
| 2021年12月期(予想) | | | | 15.00 | 15.00 |

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2021年12月期の連結業績予想(2021年1月1日～2021年12月31日)

(%表示は、対前期増減率)

| | 売上高 | | 営業利益 | | 経常利益 | | 親会社株主に帰属する当期純利益 | | 1株当たり当期純利益 |
|----|-------|-----|------|-----|------|-----|-----------------|-----|------------|
| | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % | 円 銭 |
| 通期 | 5,600 | 4.6 | 750 | 8.2 | 750 | 7.1 | 484 | 7.8 | 50.11 |

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- | | |
|--------------------|-----|
| 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 | : 無 |
| 以外の会計方針の変更 | : 無 |
| 会計上の見積りの変更 | : 無 |
| 修正再表示 | : 無 |

(4) 発行済株式数(普通株式)

| | | | | |
|-------------------|-------------|--------------|-------------|--------------|
| 期末発行済株式数(自己株式を含む) | 2021年12月期3Q | 10,242,000 株 | 2020年12月期 | 10,242,000 株 |
| 期末自己株式数 | 2021年12月期3Q | 582,305 株 | 2020年12月期 | 582,305 株 |
| 期中平均株式数(四半期累計) | 2021年12月期3Q | 9,659,695 株 | 2020年12月期3Q | 9,659,695 株 |

四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用に当たっての注意事項等については、添付資料P. 3「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3)連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

| | |
|------------------------------------|---|
| 1. 当四半期決算に関する定性的情報 | 2 |
| (1) 経営成績に関する説明 | 2 |
| (2) 財政状態に関する説明 | 3 |
| (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明 | 3 |
| 2. 四半期連結財務諸表及び主な注記 | 4 |
| (1) 四半期連結貸借対照表 | 4 |
| (2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 | 5 |
| 四半期連結損益計算書 | |
| 第3四半期連結累計期間 | 5 |
| 四半期連結包括利益計算書 | |
| 第3四半期連結累計期間 | 6 |
| (3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項 | 7 |
| (継続企業の前提に関する注記) | 7 |
| (株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) | 7 |
| (追加情報) | 7 |
| (セグメント情報等) | 8 |

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間におけるわが国経済は、感染拡大防止策等を講じた上で東京オリンピック・パラリンピックが開催され経済活動の再開を期待する動きがある一方、新型コロナウイルス変異株の影響により感染者数が急増し先行き不透明な状況で始まりましたが、後半は新型コロナウイルスワクチン接種が進み感染収束への進展の兆しが見えてきました。緊急事態宣言解除後、徐々に経済活動が再開されつつも、経済の見通しは予断を許さない状況にあります。

当社事業と関連性が高い証券市場や投資信託市場においては、日経平均株価で3万円を大きく超える株高を達成するなど、一時的な乱高下があり株式市場は不安定な状況となりました。投資信託の純資産総額は株価の上昇を受け、期首を上回る水準となっております。

このような状況の中、当第3四半期連結累計期間の売上高は、3,955百万円（前年同期比36百万円減、0.9%減）、営業利益は548百万円（前年同期比67百万円増、14.1%増）となりました。また、経常利益は、559百万円（前年同期比71百万円増、14.6%増）となりました。

セグメントの経営成績は以下のとおりであります。

<投資情報事業>

証券会社向けレポート作成システムのソリューション開発案件の受注が好調に推移するとともに、連結子会社である株式会社キャピタル・アイが提供する資本市場関係者向けリアルタイムニュース『キャピタルアイ・ニュース』も堅調に推移しております。一方、ネット証券会社に提供している個人投資家向けコンテンツの受注が伸びず減少しております。販売費及び一般管理費は削減の効果もあり増収増益となりました。

その結果、売上高は1,033百万円（前年同期比13百万円増、1.3%増）、営業利益は415百万円（前年同期比25百万円増、6.6%増）となりました。

<ドキュメントソリューション事業>

企業年金関連の印刷やソリューションサービスは売上を大きく伸ばし業績に寄与しております。また、翻訳事業やE-mail・Fax同報配信サービスなど高付加価値商材が業績を伸ばしました。一方、金融法人における証券調査レポートの受注、グループ会社の株式会社東京ロジプロの配送サービスについては、金融法人における印刷物の需要減少傾向が続いており受注減少となりました。

その結果、売上高は1,400百万円（前年同期比48百万円増、3.6%増）、営業利益は160百万円（前年同期比59百万円減、58.7%増）となりました。

<ファンドディスクロージャー事業>

投資信託市場においては、新型コロナウイルス感染症の拡大に伴う経済の停滞の影響を受け、公募投資信託の本数及び新規設定本数の微減傾向であり、印刷受注量の減少傾向が続き、当社における投資信託関連の印刷受注量は前年同期比で減少しております。また新ソリューション展開のための費用の増加もあり、前年同期比で減収減益となっております。

その結果、売上高は1,047百万円（前年同期比26百万円減、2.4%減）、営業利益は208百万円（前年同期比13百万円減、6.1%減）となりました。

<ITソリューション事業>

事業会社向けの受託開発を行っているビジネスソリューションの受注が減少しておりますが、売上原価、販売費及び一般管理費の削減により収益は増益となりました。

その結果、売上高は474百万円（前年同期比72百万円減、13.2%減）、営業利益は43百万円（前年同期比15百万円増、55.9%増）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第3四半期連結会計期間末における資産合計は、前連結会計年度末に比べ140百万円増加し、5,331百万円となりました。

流動資産合計は166百万円増加し、4,739百万円となりました。主な要因は、現金及び預金が196百万円、仕掛品が11百万円増加した一方で、受取手形及び売掛金が48百万円減少したことによるものであります。

固定資産合計は26百万円減少し、592百万円となりました。主な要因は、のれんが償却により32百万円減少したことによるものであります。

当第3四半期連結会計期間末における負債合計は、前連結会計年度末に比べ113百万円減少し、725百万円となりました。

流動負債は64百万円減少し、649百万円となりました。主な要因は、未払法人税等が60百万円減少したことによるものであります。

固定負債は48百万円減少し、76百万円となりました。

当第3四半期連結会計期間末における純資産合計は、前連結会計年度末に比べ253百万円増加し、4,605百万円となりました。主な要因は、親会社株主に帰属する四半期純利益378百万円の計上による増加と、剰余金の配当130百万円による減少であります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

新型コロナウイルス感染症拡大の影響につきましては、現時点では当社グループの業績への影響が不透明であることから2021年2月10日に公表の予想値を据え置いております。今後、状況の進展や事業動向を踏まえ、業績予想の修正が必要となった場合は速やかに開示いたします。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

| | 前連結会計年度 (2020年12月31日) | 当第3四半期連結会計期間 (2021年9月30日) |
|---------------|--------------------------|------------------------------|
| 資産の部 | | |
| 流動資産 | | |
| 現金及び預金 | 3,945,288 | 4,141,938 |
| 受取手形及び売掛金 | 551,814 | 502,991 |
| 仕掛品 | 31,983 | 43,075 |
| その他 | 43,303 | 51,175 |
| 流動資産合計 | 4,572,389 | 4,739,181 |
| 固定資産 | | |
| 有形固定資産 | 59,303 | 55,370 |
| 無形固定資産 | | |
| のれん | 227,619 | 195,327 |
| ソフトウェア | 97,761 | 89,394 |
| ソフトウェア仮勘定 | 6,712 | 16,140 |
| その他 | 1,469 | 1,469 |
| 無形固定資産合計 | 333,563 | 302,331 |
| 投資その他の資産 | 225,686 | 234,632 |
| 固定資産合計 | 618,553 | 592,334 |
| 資産合計 | 5,190,943 | 5,331,515 |
| 負債の部 | | |
| 流動負債 | | |
| 買掛金 | 214,264 | 207,994 |
| 未払法人税等 | 140,617 | 79,650 |
| 賞与引当金 | 15,414 | 61,707 |
| その他 | 343,709 | 300,249 |
| 流動負債合計 | 714,006 | 649,602 |
| 固定負債 | | |
| 退職給付に係る負債 | 17,933 | 21,541 |
| その他 | 107,214 | 54,664 |
| 固定負債合計 | 125,147 | 76,206 |
| 負債合計 | 839,154 | 725,808 |
| 純資産の部 | | |
| 株主資本 | | |
| 資本金 | 382,510 | 382,510 |
| 資本剰余金 | 438,310 | 438,310 |
| 利益剰余金 | 3,602,296 | 3,850,797 |
| 自己株式 | △77,975 | △77,975 |
| 株主資本合計 | 4,345,140 | 4,593,642 |
| その他の包括利益累計額 | | |
| その他有価証券評価差額金 | △303 | △278 |
| 為替換算調整勘定 | 6,952 | 12,343 |
| その他の包括利益累計額合計 | 6,648 | 12,064 |
| 純資産合計 | 4,351,789 | 4,605,706 |
| 負債純資産合計 | 5,190,943 | 5,331,515 |

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第3四半期連結累計期間)

(単位：千円)

| | 前第3四半期連結累計期間 (自 2020年1月1日 至 2020年9月30日) | 当第3四半期連結累計期間 (自 2021年1月1日 至 2021年9月30日) |
|------------------|---|---|
| 売上高 | 3,992,331 | 3,955,780 |
| 売上原価 | 2,429,534 | 2,343,233 |
| 売上総利益 | 1,562,796 | 1,612,546 |
| 販売費及び一般管理費 | 1,082,335 | 1,064,399 |
| 営業利益 | 480,460 | 548,147 |
| 営業外収益 | | |
| 受取利息 | 705 | 707 |
| 受取配当金 | 98 | 126 |
| 持分法による投資利益 | 1,519 | 1,642 |
| 為替差益 | — | 1,587 |
| 助成金収入 | 6,600 | — |
| 保険解約返戻金 | — | 2,098 |
| 受取保険金 | — | 3,859 |
| その他 | 1,361 | 1,128 |
| 営業外収益合計 | 10,284 | 11,151 |
| 営業外費用 | | |
| 為替差損 | 2,748 | — |
| その他 | 58 | 75 |
| 営業外費用合計 | 2,806 | 75 |
| 経常利益 | 487,939 | 559,223 |
| 特別損失 | | |
| 固定資産除却損 | 25 | 1,969 |
| 特別損失合計 | 25 | 1,969 |
| 税金等調整前四半期純利益 | 487,914 | 557,253 |
| 法人税、住民税及び事業税 | 181,094 | 185,481 |
| 法人税等調整額 | △1,114 | △7,134 |
| 法人税等合計 | 179,980 | 178,346 |
| 四半期純利益 | 307,933 | 378,907 |
| 親会社株主に帰属する四半期純利益 | 307,933 | 378,907 |

(四半期連結包括利益計算書)
(第3四半期連結累計期間)

(単位：千円)

| | 前第3四半期連結累計期間 (自 2020年1月1日 至 2020年9月30日) | 当第3四半期連結累計期間 (自 2021年1月1日 至 2021年9月30日) |
|------------------|---|---|
| 四半期純利益 | 307,933 | 378,907 |
| その他の包括利益 | | |
| その他有価証券評価差額金 | △7 | 25 |
| 持分法適用会社に対する持分相当額 | △451 | 5,390 |
| その他の包括利益合計 | △458 | 5,415 |
| 四半期包括利益 | 307,474 | 384,323 |
| (内訳) | | |
| 親会社株主に係る四半期包括利益 | 307,474 | 384,323 |

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(追加情報)

(新型コロナウイルス感染症の影響に関する会計上の見積り)

前連結会計年度の有価証券報告書の(追加情報)(新型コロナウイルス感染症の影響に関する会計上の見積り)に記載した新型コロナウイルス感染症の影響に関する仮定について重要な変更はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第3四半期連結累計期間(自 2020年1月1日 至 2020年9月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

| | 報告セグメント | | | | その他 (注) 3 | 合計 | 調整額 (注) 1 | 四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2 |
|-----------------------|------------|---------------------|-------------------------|---------------------|--------------|-----------|--------------|--------------------------------|
| | 投資情報 事業 | ドキュメン トソリューション事業 | ファンドデ ィスクロー ジャー事業 | ITソリ ューショ ン事業 | | | | |
| 売上高 | | | | | | | | |
| 外部顧客への売上高 | 1,019,833 | 1,352,631 | 1,073,260 | 546,605 | — | 3,992,331 | — | 3,992,331 |
| セグメント間の内部 売上高又は振替高 | 5,100 | 4,531 | — | 34,056 | — | 43,687 | △43,687 | — |
| 計 | 1,024,933 | 1,357,162 | 1,073,260 | 580,661 | — | 4,036,019 | △43,687 | 3,992,331 |
| セグメント利益 | 389,755 | 100,833 | 221,899 | 27,876 | — | 740,365 | △259,904 | 480,460 |

(注) 1. セグメント利益の調整額△259,904千円には、セグメント間取引消去△370千円及び各報告セグメントに配分していない全社費用△259,533千円が含まれております。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

2. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

3. 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、データ化サービス等の事業を含んでおります。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

II 当第3四半期連結累計期間(自 2021年1月1日 至 2021年9月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

| | 報告セグメント | | | | その他 (注) 3 | 合計 | 調整額 (注) 1 | 四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2 |
|-----------------------|------------|---------------------|-------------------------|---------------------|--------------|-----------|--------------|--------------------------------|
| | 投資情報 事業 | ドキュメン トソリューション事業 | ファンドデ ィスクロー ジャー事業 | ITソリ ューショ ン事業 | | | | |
| 売上高 | | | | | | | | |
| 外部顧客への売上高 | 1,033,534 | 1,400,999 | 1,047,018 | 474,226 | — | 3,955,780 | — | 3,955,780 |
| セグメント間の内部 売上高又は振替高 | 2,250 | 3,559 | 5 | 44,798 | — | 50,612 | △50,612 | — |
| 計 | 1,035,784 | 1,404,559 | 1,047,023 | 519,024 | — | 4,006,392 | △50,612 | 3,955,780 |
| セグメント利益 | 415,637 | 160,025 | 208,370 | 43,453 | — | 827,486 | △279,339 | 548,147 |

(注) 1. セグメント利益の調整額△279,339千円には、セグメント間取引消去△574千円及び各報告セグメントに配分していない全社費用△278,764千円が含まれております。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

2. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

3. 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、データ化サービス等の事業を含んでおります。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。